

# QSK



## 福岡 ジョブサポート 研究会

会報

NO137

福岡ジョブサポート研究会  
〒812-0054  
福岡市東区馬出2丁目2-18  
TEL：092-643-9121  
FAX：092-643-9122

**URL** <http://www.jobsupport.org/> **MAIL** [info@jobsupport.org](mailto:info@jobsupport.org)

### 目次

1 P

福岡市障がい者就労支援  
ネットワークの活動が  
8年目に！

2 P

第1回就職者交流会  
就職おめでとう!!!

3 P

福岡市障がい者就労支援  
ネットワークレポート

4 P

福岡市障がい者就労支援  
ネットワーク参加申込み

5 P

慰安旅行  
募金続けています

6 P

ご利用の案内  
お知らせ

### 福岡市障がい者就労支援ネットワークの活動が8年目に！

2006年9月発足した福岡市障がい者就労支援ネットワークの活動が、今年で丸7年（！）となります。発足した2006年は、丁度障害者自立支援法が施行された年でした。

障害別に設置された授産施設で担ってきた障がい者の就労支援は、就労移行支援事業と就労継続支援事業A、Bという体系へと変わりました。障害者就業・生活支援センターを中心に地域で障害者の就労や生活を支えていくという方向性は示されましたが、誰がどのように担っていくのか？これまでの授産施設や作業所の役割とどう違うのか？支援者に必要なスキルは？そもそも企業は障がい者雇用をどう考えているのだろうか？…と、手探りの模索が始まった年でもありました。

そして7年…、障がい者就労支援にさまざまな変化の波が続いた7年間でした。

さて、「発足して8年目と定例会が50回目」を記念して「第50回記念定例会」として計画しています。（3、4ページのチラシをご覧ください）

いつもの定例会は、平日の夜実施しているのですが、夜は出られなくて参加できなかった方々にもご参加いただけるようにと、土曜日の午後に少し規模を大きく計画しました。

発足間もない第3回定例会で「東京の企業は雇用できる障がい者を探している、いずれ地方にも同じことが起きるのではないか」という趣旨の講演をされ、私たちを仰天させ奮い立たせてくださった障がい者就業・雇用支援センター理事長 秦 政 様に、「企業の障がい者雇用のこれから」を語っていただきます。

また、シンポジウムは倉知代表世話人の司会で「障がい者就労支援のこれから」を語り合います。

ぜひ多くの方々にご参加いただきますようお願いいたします。



## 「くつろぎトークカフェ～就職者交流会～」

株式会社西鉄プラザ様並びにドトールコーヒーショップ福岡天神4丁目店様のご協力を頂き、7月21日（日）に開催しました。

今回は4名のOBさん、OGさんが来られました。久しぶりに顔を合わせたので近況報告が主な話題となり、2時間あっという間でした。

職場ではなく街中のカフェという場所もあり、支援者の我々もリラックスした感じで「こういうのも良いなあ」というのが率直な感想です。

今回参加された方に交流会の名称を考えてもらいました。複数の案を組み合わせ

「くつろぎトークカフェ～就職者交流会～」に決定しました！ まったりできそうなネーミングで、この会にぴったりです。（^^）♪

次回、8月の開催のみ第4日曜日となっております。

8月25日（日）10:00～12:00

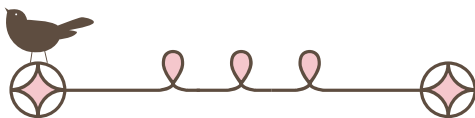
ドトールコーヒーショップ福岡天神4丁目店にてオープンしております。



就職してがんばっている皆様

どうぞ“ゆる～り”とご参加ください。

担当：小園・成富



## 就職おめでとうございます!!

2011年の7月から、ジョブサポート(馬出)にて、就労移行支援事業の利用を開始したAさん。5月に9日間の実習を経て、6月より書店での仕入れ課に就職されました。毎日運ばれる本や雑誌などの荷さばきの仕事をしています。

利用当初は事務職を希望していましたが、福岡市障がい者就労支援センターでのビジネス講座の研修を受けたり、体験実習でピッキングの仕事を2週間行ったりして、自分には体を動かす仕事合っているという方向をきめることができ、今回の求人チャレンジして就職につながりました。

「就職して、自立した生活を送りたい」という強い意志を持ち続けたAさん。今後の活躍を期待しています。



**2013年 慰安旅行**

特急「ゆふいんの森」号で行く



**「ゆふいんの旅」**

昼食（豊後牛）とゆふいん散策を楽しみました。

2013年7月12日（金）



▲博多駅発「ゆふいんの森」号



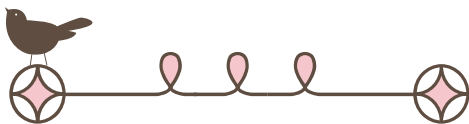
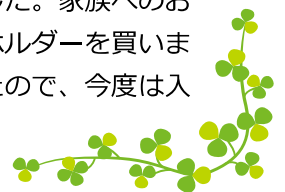
▲昼食



▲散策した湯布院の通り

「私は慰安旅行に行って楽しかった事は食事をたくさんしたことです。食事は炭火焼きをたべました。歩くのははきつかったけど楽しかったです。」

「大分県の湯布院へ「ゆふいんの森」号に乗って行きました。電車の中で、クイズをやったり話をしたり飲んだり食べたり…とっても楽しい2時間でした。家族へのお土産（お菓子）と、旅行の記念にキーホルダーを買いました。足湯には時間がなく入れなかったので、今度は入りたいなあ。」



## 東日本大震災支援の一円募金を続けています

東日本大震災から、2年半がたとうとしています。福岡ジョブサポートでは、復興へ向けての取り組みが続いている被災地へ毎月義援金を送っています。

馬出・郷口各事業所内に設置した募金箱に集まったお金を被災地へ届けています。

今月も、利用者の代表2名が集まったお金を近くの銀行の窓口から送りました。今後も続けていく予定です。



